

## SVG 資料第 8 回目 (その 3) サーバーの設定の確認

メディア専門ユニット I(SVG)

2017/6/13

# XAMPP の起動 (1)

第 8 回目 (その 3)

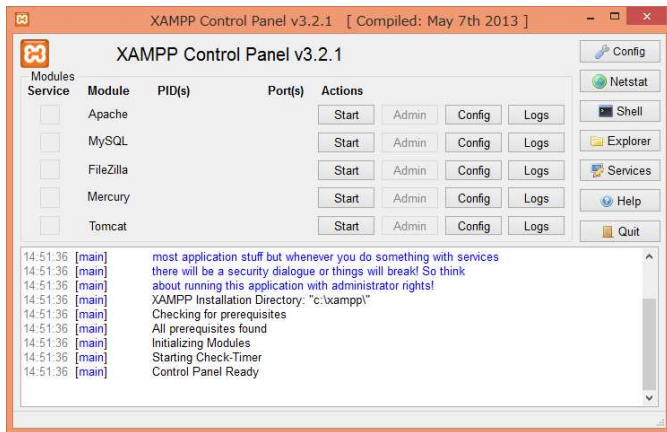
メディア専門ユニット I(SVG)

XAMPP Control Panel を起動する。

XAMPP の設定の  
確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバー  
モードで起動



Apache の項目の「Start」をクリック

## XAMPP の起動 (2)

第 8 回目 (その 3)

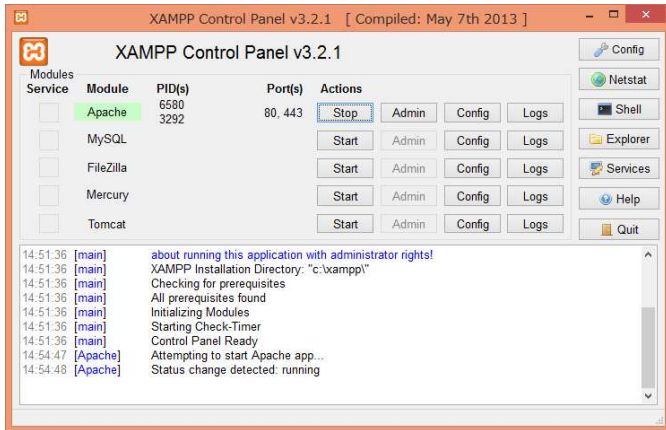
メディア専門ユニット I(SVG)

XAMPP Control Panel が次のように変わることを確認

XAMPP の設定の  
確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバー  
モードで起動



「start」から「stop」に変化したことを確認

# 設定ファイル等の確認 (1)

第 8 回目 (その 3)

メディア専門ユニット I(SVG)

localhost にアクセスしたときに表示されるページ

XAMPP の設定の  
確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバー  
モードで起動



次の点を確認する。

1. XAMPP のインストール場所
2. `http://localhost` にアクセスしたときに表示される画面
3. `http://localhost/index.html` と  
`http://localhost/index.php` にアクセスしたときに  
表示される画面

`http://localhost` にアクセスしたときに表示されるファイルは何か考えよう。

# 設定ファイル等の確認 (1)

localhost にアクセスしたときに表示されるページ



この左側にある `phpinfo()` をクリック

第 8 回目 (その 3)

メディア専門ユニット I (SVG)

XAMPP の設定の  
確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバー  
モードで起動

# 設定ファイル等の確認 (2)-phpinfo() の画面

第 8 回目 (その 3)

メディア専門ユニット I(SVG)

XAMPP の設定の  
確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバー  
モードで起動

PHP Version 5.6.3	
System	Windows NT HILANO2013 6.2 build 9200 (Win
Build Date	Nov 12 2014 17:12:19
Compiler	MSVC11 (Visual C++ 2012)
Architecture	x86
Configure Command	cscrip /nologo configure.js "--enable-snapshot-b without-mssql" "--without-pdo-mssql" "--without sdk*oracle*x86*instantclient_12_1*sdk,shared" sdk*oracle*x86*instantclient_12_1*sdk,shared" dotnet=shared" "--with-mcrypt=static" "--witho
Server API	Apache 2.0 Handler
Virtual Directory Support	enabled
Configuration File (php.ini) Path	C:\Windows
Loaded Configuration File	C:\xampp\php\php.ini

## 設定ファイル等の確認 (3)

第 8 回目 (その 3)

メディア専門ユニット I(SVG)

XAMPP の設定の  
確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバー  
モードで起動

次の項目を探す。

- ▶ Document\_Root
- ▶ Loaded Configuration File

次のことを調べる。

- ▶ C:\XAMP\htdocs 内にあるファイル (フォルダは必要ない)
- ▶ Apache の設定ファイルの名称と所在
- ▶ php.ini がある場所



# 簡単な HP の作成

第 8 回目 (その 3)

メディア専門ユニット I(SVG)

XAMPP の設定の  
確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバー  
モードで起動

次のような HP を作成する。ファイル名は index.html とする。

```
1<!DOCTYPE html>
2 <html>
3 <title>初めての HTML</title>
4 <body>
5 こんにちは、このホームページは--自分の名前--が作成しました。
6</body>
7 </html>
```

このリストの第 1 行目の記法は HTML5 で定められているものである。

次の作業をなささい。

1. ファイルを各自のホームページの保存するルートにコピー
2. このページが見えることを確認する。  
http://localhost で行うこと。ファイルを直接ダブルクリックしてはいけない。

ファイルをダブルクリックしたときのアドレスバーの内容を確認すること

## PHP をコマンドからサーバーモードで起動

- ▶ XAMPP を起動して HTML 文書の表示をブラウザで行うためには作成したファイルをドキュメントルートに移動することが必要
- ▶ デバッグ時にファイルの移動をするのは面倒
- ▶ PHP はコマンドラインから実行することが可能
  - ▶ ファイルを指定して実行  
簡単な文法チェックもできるし、ちょっとした処理をさせるのに便利
  - ▶ インターラクティブモードでの起動  
JavaScript をブラウザのコンソールから実行することに似ている。XAMPP に含まれる PHP ではできない。
  - ▶ サーバーモードで起動  
PHP を起動したフォルダがドキュメントルートになるのでアップロードする前のチェックに便利

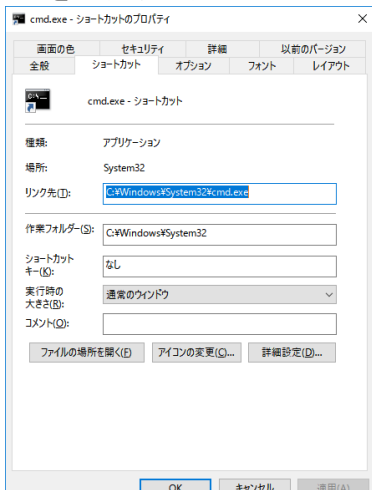
```
\xampp\php\php -S localhost:80
```

でホスト名とポート番号を指定して実行する。コマンドプロンプトにはクライアントからのやり取りが (ログ) が表示される

## コマンドプロンプトのショートカットの作成 (1)

手順は次の通り

1. エクスプローラから \Windows\System32 を開き、そこから cmd.exe を探して、ショートカットをデスクトップに作成
2. ショートカットを右クリックしてプロパティを開く。



## コマンドプロンプトのショートカットの作成 (2)

第 8 回目 (その 3)

メディア専門ユニット I(SVG)

XAMPP の設定の確認

簡単な HP の作成

PHP をサーバーモードで起動

作業用フォルダの項目を自分が作業するフォルダに変更する。

1. エクスプローラで作業フォルダを開き、上部のフォルダが表示されているところをクリックするとフルパスのフォルダ名に表示が変わる。
2. それをコピーして貼り付ける。